

東須磨CS通信

(コミュニティ・スクール)



『地域学校協働活動説明会』について

7月29日（金）17時半から、『地域学校協働活動説明会』を行いました。10名ほどの保護者の方、卒業生の保護者の方、地域の方が参加してくださいました。ありがとうございました。

まず、学校側から「コミュニティ・スクール」を推進していくことがなぜ必要なのか、どういう活動が求められているのか等を説明しました。その後、参加してくれていた本校児童2名が、「東須磨キッズ隊」（ベルマーク活動）の紹介をしてくれました。大人に囲まれて非常に緊張したと思いますが、分かりやすい説明をしてくれました。

最後に、参加してくださった方々と意見交換を行いました。様々なご意見が出てきて、今後に向けての貴重な機会になったのではないかと思います。頂いたご意見を共有させていただきます。

- ・「地域学校協働活動」にエネルギッシュな印象を受けた。できる限り力添えしていきたい。
- ・本校の子供たちには、周りを見て自分で動ける子供たちになってほしい。
- ・子供が小学校を卒業すると、なかなか情報が入ってきにくい。「**学校が何に困っているか**」を知らせる**情報発信ページ**みたいなものがあるとよいのではないか。卒業生も関われると思う。
- ・協力できそうな情報は、早めに教えてくれたら、協力しやすい。
- ・すぐるを使えば、学校の情報だけでなく、コミュニティ・スクールの情報も発信できる。
- ・PTAの役員をしているから、コミュニティ・スクールの活動のことが耳に入ってくるやすい。そうでない保護者は存在も知り得にくい。**保護者みんなに知らせる機会**があったらと思う。
- ・これまでPTAが中心となってしてきた活動もある。コミュニティ・スクールとPTAの関係をどうするか、**今後のPTAのあり方**についても考えていかななくてはならない。
- ・たくさんの人が参画するという意味で、**セキュリティ面**もしっかりしていかななくては。
- ・以前は、親子遠足みたいなものがあった。学校に行きたいけれど、現状としては行きにくい。
- ・小学校がすごく変革しているのが伝わってきた。しかし、卒業生たちの中には、小学校と距離を感じている子供もいると思う。**小と中が連携**して何かできないか。
- ・教え合い活動をするなら、**イエナプラン**が参考になると思う。

いただいたご意見を参考にしながら、情報発信の方法を模索しながら進めていきたいと思います。

情報共有という意味でも、2学期の授業参観に合わせて、「**コミュニティ・スクール説明会**」及び

「教育講演会」を実施する予定です。ぜひ一緒に考える機会にしていただければと思います。